

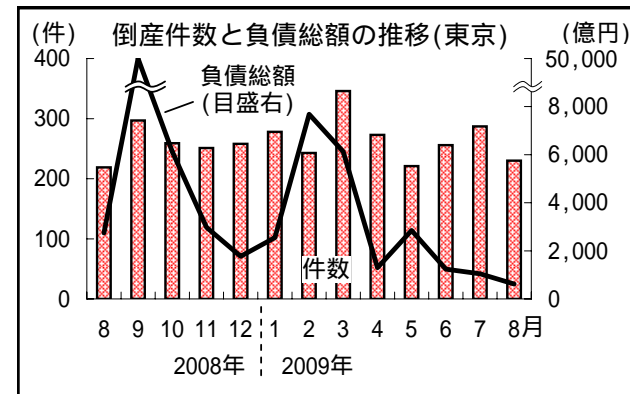
東京の企業倒産状況

2009年8月

今月のトピックス: 倒産件数は3か月連続の増加、負債総額は77.5%減(前年同月比)

東京都			
件数	230	負債額10億円以上の倒産件数	17
前年同月比	5.0%	前年同月比	0.0%
対全国比	18.5%	資本金1億円超の倒産件数	7
負債総額	61,909 百万円	大企業の倒産件数	1
前年同月比	77.5%	倒産企業総従業員数	1,959人
対全国比	21.8%	前年同月比	40.2%
		対全国比	20.9%

全国	
件数	1,241
前年同月比	1.0%
負債総額	284,213 百万円
前年同月比	67.2%



業種別件数	業種別		原因別	原因別	
	件数	前年同月比		件数	前年同月比
建設業	42	4.5%	販売不振	169	
製造業	34	13.3%	既往のしわ寄せ(赤字累積)	29	
情報通信業	24	7.7%	売掛金等回収難	2	
運輸業,郵便業	4	20.0%	(不況型計)	200	
卸売業	37	19.4%	構成比	87.0%	
小売業	22	83.3%	放漫経営	10	
不動産業	10	23.1%	構成比	4.3%	
宿泊業,飲食サービス業	20	66.7%	過小資本	2	
教育,学習支援業・医療,福祉	3	50.0%	他社倒産の余波	14	
サービス業	32	22.0%	構成比	6.1%	
その他	2	33.3%	信用性低下	0	
			在庫状態悪化	1	
			設備投資過大	1	
			その他	2	
			法的		
			会社更生法	0	
			民事再生法	3	
			商法整理	0	
			破産	175	
			特別清算	7	
			計	185	
			銀行取引停止処分	45	
			その他(内整理)	0	

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

- 倒産件数は、230件(前年同月比5.0%増)となり、前年同月比で3か月連続の増加となった。
- 負債総額は、619億900万円(前年同月比77.5%減)となり、前年同月比で2か月連続の減少となった。負債額10億円以上の倒産は17件となり、前年同月と同数となった。
- 業種別件数では、建設業(42件)、次いで卸売業(37件)、製造業(34件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は200件となり、倒産件数における構成比は87.0%となった。
- 形態別では、破産(175件)、次いで銀行取引停止処分(45件)、特別清算(7件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、港区(23件)、千代田区(19件)、新宿区(15件)の順となった。負債額では、港区(123億円)、中央区(77億円)、渋谷区(63億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は1,959人となり、前年同月の3,277人と比べ40.2%減少した。

2009年1月分から、日本標準産業分類第12回改定に対応した業種により集計を行っており、業種別の前年同月比及び2008年の業種別倒産件数は、改定後の業種分類に対応させた参考値である。

